

消防署 だより

松前消防署 ☎ 984-3404
FAX 984-4011

年末年始の

火災・救急事故を防ぐために

楽しい年末年始を迎えるために、この時期に発生しやすい火災や救急事故の注意点を知り、未然に防止するための対策を立てておきましょう。

火災

《住宅防火 いのちを守る10のポイント》

習慣づけよう

1 寝たばこは絶対にしない、させない。

2 ストープの周りに燃えやすいものを置かない。



3 ガスコンロを使うときは、火のそばを離れない。

4 コンセントにホコリが溜まらないように掃除し、使わないプラグは抜く。



対策をしておこう

1 火災の発生を防ぐため、ストーブやガスコンロは安全装置の付いた機器を使用する。

2 火災を早期発見するため、住宅用火災警報器を定期的に点検し、10年を目安に交換する。



3 火災の拡大を防ぐため、普段から部屋を整理整頓し、寝具、衣類やカーテンは防災品を使う。

4 火災を小さいうちに消すため、住宅用消火器などを設置し、使い方を確認しておく。

5 特に高齢者や体が不自由な人は、隣近所の協力体制をつくるなど、避難経路と避難方法を確保し、備えておく。

6 防火防災訓練への参加などを通して、地域ぐるみの防火対策を行う。



救急

○ 飲酒による事故をなくそう

《予防のポイント》

1 自分の適量を知り、その日の体調にも注意する。

2 一気飲みは絶対にしない。

3 飲酒の無理強いはいしない。



○ 入浴中の事故をなくそう

《予防のポイント》

1 入浴前に脱衣所や浴室を暖める。

2 食事直後や深夜は入浴しない。

3 浴槽から急に立ち上がらないようにする。

4 心臓に持病がある人や高齢者が一人で入浴する場合は、周りの人が時々声を掛けて様子を見るようにする。

○ 餅や食べ物による窒息をなくそう

《予防のポイント》

1 餅や肉などは、小さく切って食べやすい大きさにする。

2 急いで飲み込もうとしないで、ゆっくりかんで食べる。

3 高齢者や小さい子どもは、家族と一緒に食事をするなど、周りの目が届くようにする。